

Tokai

広報とうかい お知らせ版
人・自然・文化が響き合うまち

December [No.201]

12・25

Bi-monthly Magazine
for The People of Tokai

2008年 [平成 20 年]



「東海村研究交流プラザ」で行われた式典でのくす玉割り

坂田東一・文部科学省文部科学審議官(右列・左から1人目)や橋本昌・茨城県知事(左列・左から4人目)、村上達也・東海村長(右列・左から2人目)、櫻井富夫・茨城県議会議長(左列・左から3人目)、鈴木昇・東海村議会議長(右列・左から3人目)をはじめ、JPARCの建設を平成18年度から共同で進めてきた独立行政法人「日本原子力研究開発機構」(JAEA)の岡崎俊雄・理事長(左列・左から2人目)と大学共同利用機関法人「高エネルギー加速器研究機構」(KEK)の高崎史彦・理事(兼素粒子原子核研究所長)(右列・左から4人目)、JPARCの永宮正治・センター長(左列・左から1人目)の計8人が参加。各施設の利用開始を祝福し、その振興・発展を祈願しました。

「物質・生命科学実験施設」「いばらき量子ビーム研究センター」 「東海村研究交流プラザ」の3施設が利用開始

「大強度陽子加速器施設」(J-PARC)内、「物質・生命科学実験施設」(MLF)の12月23日からの供用開始と併せ、J-PARCの産業利用促進を目的とする茨城県の「いばらき量子ビーム研究センター」と村の「東海村研究交流プラザ」の利用が12月1日から始まったことを記念する「利用開始合同記念式典」が12月16日に執り行われました。MLFは、現在も着々と建設が進むJ-PARCの第一次稼動として、原子力機構敷地内でその中性子利用研究等の運転が始められるもの。一方の研究センターと交流プラザは、J-PARC利用者等の研究交流・情報交換拠点として、国道245号沿いの白方(162番地1)に開設となりました。

Contents [情報満載]

- 平成21年1月からの「医療福祉費受給者証」が変更、平成21年度医療費の全額助成を中学生まで拡大ほか… 2
- 「東海」という名は藤田東湖の「正気の歌」から… 3
- まちなか「まちの風景」/舟石川・船場の地域祭りほか… 4
- 消防出初式(1/11)と新春マラソン大会(1/12)の開催に伴う交通規制にご協力ください… 5
- いんふおめーしょん/募集、催し物、エトセトラ… 6
- 「2009成人の集い」実行委員からのメッセージ… 10
- ふるさと歴訪(備前) / 「月下の宴」(常山文集)… 10

平成21年4月診療分から 医療費の全額助成を 中学生まで拡大

村では、平成21年4月診療分から、小学生までの医療費全額助成に加え、中学校卒業までの生徒を対象とする医療費の全額助成を新たに実施します(これまでどおり保険外は除く)。なお、医療機関で受診する際に「医療福祉費支給制度」(マル福)による一部負担金を支払い、その後、指定の金融機関口座へ返金となります。医療機関で支払う一部負担金は、医療機関ごとに外来1回600円(月2回上限)・入院1日300円(月3,000円上限)です。

この医療費の助成を受けるためには、健康保険被保険者証の提示と金融機関口座番号の登録が必要となるため、平成21年1月上旬に郵送する受給申請書に必要事項を記入の上、平成21年1月30日(金)までに保健年金課へ提出してください(提出のない場合は医療費の助成を受けることができません)。

※平成21年4月に中学校へ入学する方は、受給申請書の提出は必要ありません。

■**拡大に伴う対象者** 平成21年4月現在で東海村に住民登録がある、健康保険被保険者証をお持ちの中学生

■**申し込み・問合せ** 福祉部保健年金課 医療福祉担当(☎282-1711 内線1135)

平成21年1月診療分から ③ 医療福祉費受給者証と 医療費の助成方法が変わります

茨城県では、「医療福祉費支給制度」(マル福)により、乳幼児・母子家庭・父子家庭・妊産婦・重度心身障がい者を対象として、医療保険適用分の医療費を助成しています(所得制限があります)。そこで村では、県のマル福の所得制限で対象外となっている乳幼児と小学生を対象として、独自に医療費の助成を行ってきましたが、平成21年1月1日以降の診療分から受給者証と医療費の助成方法を変更します。

●**変更点** ①「③ 医療福祉費受給者証」が「特 医療福祉費受給者証」に変更されます(用紙の色はいずれも黄色で変わりません)。※医療機関で受診する際は、健康保険証と「特 医療福祉費受給者証」を提示してください。②医療費の助成方法が「領収書による償還払い」から「医療機関で一部負担金を支払った後、指定の金融機関口座へ返金」に変更されます。なお、医療機関で支払う一部負担金は、医療機関ごとに外来1回600円(月2回上限)・入院1日300円(月3,000円上限)です。

●**問合せ** 福祉部保健年金課医療福祉担当(☎282-1711 内線1135) ※今回の変更が対象となる児童がいるご家庭へは、12月26日ごろに新しい受給者証と変更点等が記載されたご案内を郵送する予定です。数日たっても配達されない場合はお問い合わせください。なお、茨城県の医療福祉費支給制度(マル福)で受給している方(「福 医療福祉費受給者証」(白色)をお持ちの方)は変更がありません。引き続き今までお持ちの受給者証をご使用ください。

平成21年度東海村奨学金制度 (入学準備金)奨学生募集

村では、平成21年4月に高等学校等への入学を予定しているが、経済的な理由により就学困難な方などを対象に「入学準備金」(入学に必要な資金)の貸与を行います。

●**対象** ①東海村に1年以上在住②高等学校・高等専門学校・専修学校・大学に入学を予定③学業成績が優秀で向学心が旺盛④経済的な理由によって就学困難——を満たす方

●**入学準備金の貸与と定員** 奨学生の選考および手続きを経て、入学する日までに一括で貸与されます。

大学の種別	貸与限度額		定員
	私立	国立	
高等学校	30万円	30万円	5人
高等専門学校	30万円	30万円	
専修学校	30万円	50万円	20人
大学	30万円	50万円	

●**入学準備金の返還** 無利息で全額を返還

●**その他** 「修学資金」(従来の奨学金)の奨学生は、入学後の時期にあらためて募集します。

●**申し込み・問合せ** 学校教育課役場行政棟4階 備え付けの願書に必要事項を記入の上、1月30日(金)まで(土・日曜日と祝日、12月29日、1月3日を除く)の午前8時30分〜午後5時15分に教育委員会学校教育課企画総務担当(☎282局1711 内線1412)へ申し込みください。願書は東海村公式ホームページからも取得できます。

「東海村」の名の由来は、藤田東湖「正氣の歌」の「卓立東海」

わたしたちのまち、東海村の「東海」という名は、

江戸時代後期・幕末に活躍した水戸学（尊皇攘夷思想）の権威、

藤田東湖が詠んだ「正氣の歌」を由来としていることをご存知でしたか――。

今年2008年も最後に発行の「広報とうかい」では、

皆さんがお住まいの「東海村」に思いを寄せる機会になればと、

この「正氣の歌」と、「東海」の名の由来などについてご紹介することにします。

藤田東湖と「正氣の歌」

藤田東湖（1806年～1855年）

は、徳川斉昭（水戸藩第9代藩主の側近として仕え、藩主謹慎の折に水戸藩下屋敷の「小梅邸」（東京都墨田区）で蟄居幽閉の身となっていた弘化2年（1845年）11月、五言七十四句からなる長編の漢詩を詠みました。「文天祥

「正氣の歌」のくんだり「卓立東海」

「正氣の歌」の中に「卓立東海」という

正氣の歌に和す」と題されたこの詩は、中国南宋滅亡時に幽囚の身となった志士文天祥が詠んだ「正氣歌」に韻を合わせて作られたもので、幕末志士を鼓舞するだけにとどまらず、明治・大正

昭和初期と広く愛唱されました。

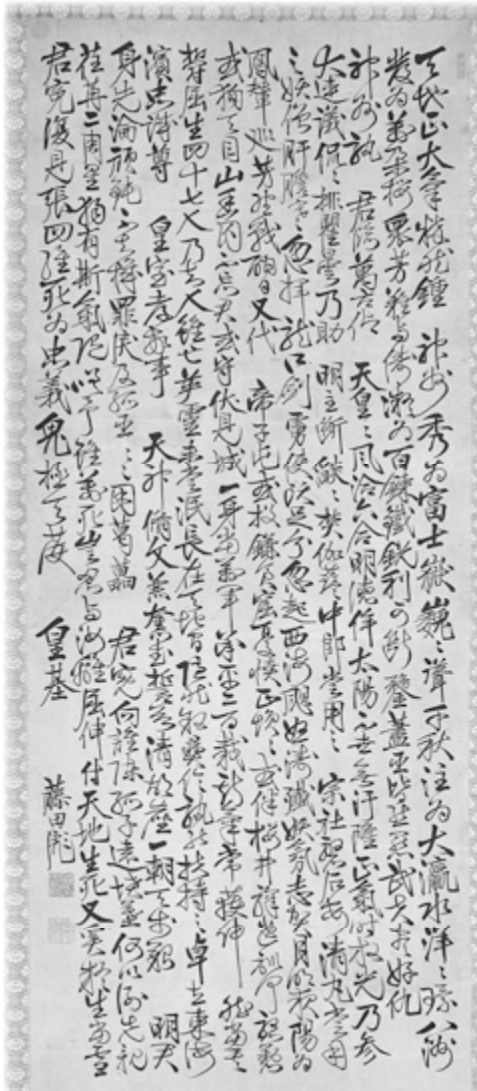
「正氣の歌」の掛け軸1幅が東海村へ

「岡崎竜城ライオンズクラブ」（愛知県）会員の小林吉太郎さんから「正氣の

くんだりがあります（写真左から5行目行末）。現代語に訳すると、「抜きん出て立つ東海（の日本の浜辺）」となりま

歌」が書かれた掛け軸1幅を中村康雄さん（那珂市在住、東海ライオンズクラブ第36代会長）が譲り受け、去る10月1日、中村さんの厚意により、東海村がその寄託を受けました。この掛け軸は、宮田正彦さん（元茨城県立歴史館史料部長）の見立てによれば、「藤田東湖のそれとは、押脚印（書画下方に押す印）と書自体に違いがある」とのこと。しかし、東湖流に比較的良く書かれており、かつて東湖の偽筆をしていたと知られる3人の1人が書いたものではないか……とも話されていることから、村では現在、「東海村」の由来を示す史料の一つとして広く公開するための準備を進めているところです。

「正氣の歌」が書かれた掛け軸



中村康雄さん（写真右）から「正氣の歌」が書かれた掛け軸を受け取る村上村長

【お問い合わせ】
教育委員会 社会教育課
文化・スポーツ振興担当
（☎282-1711 内線1423）

ず〜むあつぱ 「まちの風景」



「東海村吹奏楽団」による演奏。
「東海村吹奏楽器講座」の受講生が主に参加するこの楽団では、合奏未経験者からベテラン奏者まで、広く回員を募集中です(小学4年生以上、詳しくは東海文化センターまで)。

●舟石川・船場の地域祭り。催しの多彩さに過去最多の来場者

舟石川・船場地区委員会が主催する第3回「舟石川・船場地区地域まつり」が12月6日、舟石川コミュニティセンターで開催されました。この日の会場では、地元産の食材を使った赤飯・けんちんそば・カレーライス等の模擬店販売や、焼き芋・手作りパン・新鮮野菜の直売といった、祭りには欠かせない味覚誘う出店が館内外をにぎわす一方、多目的ホール内ステージでは舟石川小学校や東海南中学校の吹奏楽部による楽曲演奏、童謡を唄う会「ゆりかご」の唱歌などのコンサートが催され、来場者を魅了。中でも、東海村に密着した活動を4年前から続ける「東海村吹奏楽団」による合奏では、なじみある演歌メドレーの披露で聞き手を包み込み、アンコールの掛け声も――。祭りの企画からかかわってきた地区委員会副委員長の小林健介さんは、「過去最多と思われる多くの来場があり、そろって楽しいひとときを過ごしてもらえたことと思います。ここでの多くの交流が次の地区活動の原動力につながっていくことを期待します」と一日を振り返りながら、地域の一層の発展を願っていました。



味に太鼓判。カレーライスの販売



東海南中学校・吹奏楽部による演奏

●「地域で環境を考える講演会」開催。植物にも地球温暖化の“波”

石神地区委員会(委員長・仲田進さん)と東海村地球温暖化対策地域協議会(会長・川松文夫さん)、村(環境政策課)の三者が共催する第3回「地域で環境を考える講演会」が12月6日、石神コミュニティセンターで開催されました。この講演会は、深刻化する地球温暖化の現状を知り、環境に配慮した個々の取り組みを広げていこうと開かれたもの。講師に迎えた水戸地方気象台の高塚康史さんは、地元・石神地区から集まった住民等約60人を前に、地球温暖化はもはや“疑う余地はない”とし、「生物季節観測上も明らかな変化が表れている。過去50年の間にイチヨウの落葉は10.7日も遅くなる一方、水戸のウメの開花は9.4日も早まっている」と講話。100年後の水戸の平均気温は1.02度上昇する予測もあると警鐘を鳴らしました。



「地域から地球温暖化問題を考える」をテーマに講演する水戸地方気象台技術専門官の高塚康史さん(写真左)

村では12月6日、家庭内における男女共

●「プロが教える掃除の仕方」を通して、男女の家事参加を

同参画推進の一助として、「男の生活工房」と題しての生活技術習得講座「プロが教える掃除の仕方」を開催しました。師走を迎え、大掃除を行う家庭も増える時期に合わせて企画されたこの講座には13人の男性が参加。(株)ダスキンと(有)エー&アイ(ダスキン・エコー)から招いた講師2人の指導の下、中央公民館の窓ガラスや換気扇(調理実習室)などを実際に掃除する実技講習を受けました。ダスキンによれば、掃除の原則は、洗剤の液性(油汚れには「(弱)アルカリ性」、軽い汚れにはその安全性が高い「中性」、水・湯あかには「(弱)酸性」)などをよく知り、“汚れはため込まずに、早めに取り除く”ことだとか。皆さんのご家庭でも、家族協力しての大掃除に取り組んでいきましょう。



第36回東海村新春マラソン大会

笠松運動公園
&
周辺道路

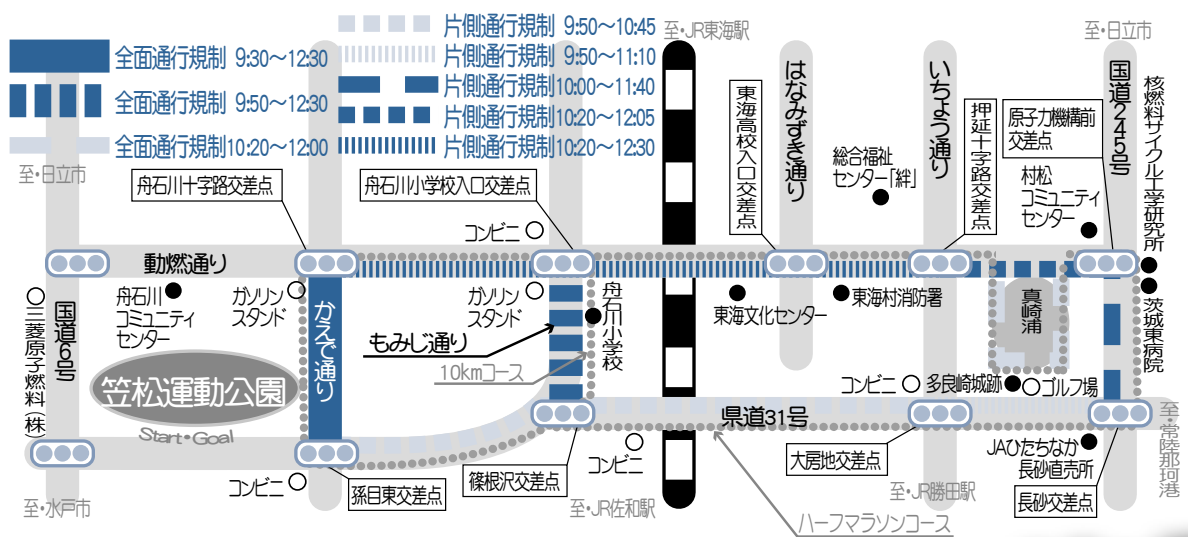
交通規制にご協力ください！

日時：2009年1月12日(月) ■ 9:30～12:30

年明け・睦月(一月)の東海村の風物詩、36回目の「東海村新春マラソン大会」が平成21年1月12日(月)、笠松運動公園と周辺道路を舞台に開催されます。これに伴い、「国道245号」「県道31号(瓜連馬渡線)」[かえて通り][もみじ通り][動燃通り]など、マラソンコースとなる道路の一部区間で、最長3時間にわたり交通規制が実施されますので、規制時間内に車両等で付近を通行される際には、大会関係者の指示に従ってお通りください。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

交通規制実施道路・時間(予定) ■▷国道245号…片側通行規制10:00～11:40(4車線拡幅区間は1車線のみの規制)▷県道31号(主要地方道・瓜連馬渡線)…片側通行規制9:50～10:45(孫目東交差点～大房地交差点)片側通行規制9:50～11:10(大房地交差点～長砂交差点)▷かえて通り(村道・遠間庚塚線)…全面通行規制9:30～12:30▷もみじ通り(村道・船場竹瓦線)…全面通行規制9:50～12:30▷村道(「真崎浦」)内…全面通行規制10:20～12:00▷動燃通り(村道・駈上り動燃線)…片側通行規制10:20～12:05(原子力機構前交差点～押延十字路交差点)片側通行規制10:20～12:30(押延十字路交差点～舟石川十字路交差点) ※出場ランナーの通過状況により、午前9時30分から午後0時30分まで(最長)と予定している交通規制実施時間を予告なく変更することがあります。

問合せ ■東海村新春マラソン大会事務局(総合体育館内) ☎283-0673



平成21年東海村消防出初式 2009年1月17日(日)

日時 ■平成21年1月11日(日)・午前9時30分から

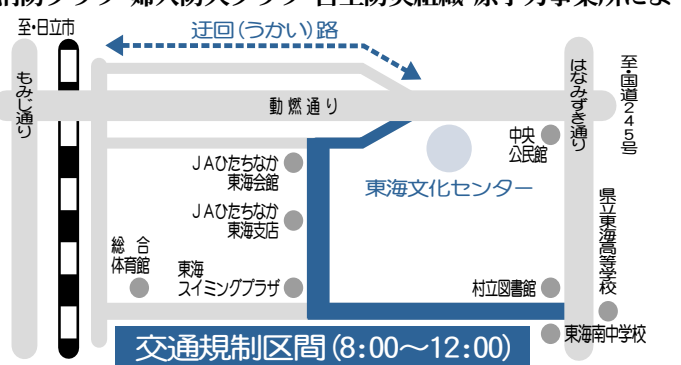
場所 ■「東海文化センター」前駐車場ほか

内容 ■▷消防出初式典▷南台保育園・宿幼稚園・舟石川幼稚園・サンフラワーこどもの森保育園の園児による「幼年消防クラブ演技」▷石神小学校少年消防クラブ・婦人防火クラブ・自主防災組織・原子力事業所による「消火訓練」▷東海村消防団・第7分団「消防団操法訓練」▷救助訓練▷一斉放水訓練

サイレン吹鳴 ■午前7時から2分間、東海村消防団員招集のサイレンを団本部(消防署)と各分団で鳴らします。

交通規制 ■午前8時から正午まで、東海文化センター周辺の道路で交通規制を実施しますので、ご協力をお願いします。

問合せ ■消防本部消防課消防担当(☎282-2038)



1月の就労相談・DV相談・消費生活相談

トメスティックバイオレンス

場 所 相談室No.1・No.2 (役場行政棟2階・村民相談室内)

問 合 せ 総務部自治推進課村民相談室(内線1275)

●就労相談(☎287-0862)…午前9時～正午、午後1時～5時
6日(火)、9日(金)、13日(火)、16日(金)、20日(火)、23日(金)、27日(火)、30日(金)

●DV相談(☎287-0863)…午前9時～正午、午後1時～4時
5日(月)、7日(水)、8日(木)、14日(水)、15日(木)、19日(月)、
21日(水)、22日(木)、26日(月)、28日(水)、29日(木)

●消費生活相談(☎287-0858)…午前9時～正午、午後1時～4時
5日(月)、6日(火)、7日(水)、8日(木)、9日(金)、13日(火)、
14日(水)、15日(木)、16日(金)、19日(月)、20日(火)、21日(水)、
22日(木)、23日(金)、26日(月)、27日(火)、28日(水)、29日(木)、30日(金)

お知らせ・ピックアップ

いんぽお めーしょん

役場の
電話番号 ☎ 282-1711(代表)

催し物(講演会ほか)

参加費
無料

家族交流会のお知らせ

ご家庭に心の病気を患う方がいる村内在住の家族の方を対象に、本人に対する接し方や日ごろ抱えている不安や悩みについて、懇談・意見交換等を行う「家族交流会」を開催します。

- 期 日 平成21年1月16日(金)
- 時 間 午後1時30分～3時30分
- 場 所 なごみ・総合支援センター
- 申し込み・問合せ なごみ・総合支援センター(☎287-2525)

参加費
無料

「健康で長生きをするための“100歳食”入門」

長年にわたって“長寿村”の調査・研究を行い、「不老長寿の秘訣は“食”にあり」とする食文化史研究家の永山久夫さんを講師に迎え、元気に長生きするための知識を分かりやすく説明します。

- 期 日 平成21年1月19日(月)
- 時 間 午後1時～2時30分
- 場 所 総合福祉センター「絆」※定員は150人
- 申し込み・問合せ 地域包括支援センター(なごみ・総合支援センター内 ☎287-2516)

参加費
無料

「みんなですこやかウォーキング」開催

- 日 時 平成21年1月7日(水) 午前10時から。※雨天時は中止となります。
- 場 所 総合福祉センター「絆」
- 対 象 村内在住の方
- 内 容 約1時間のウォーキング(4kmまたは5kmのいずれかのコースを選択)
- その他 飲み物とタオルをお持ちの上、歩きやすい服装でご参加ください。
- 問 合 せ 保健センター(☎282-2797) ※当日の午前9時40分から総合福祉センター「絆」の正面入り口前で受け付けを行います。

募集

「とうかい環境フェスタ」

環境展示ブース出展者&バザー出店者募集

エコライフ実践のために一人ひとりができることを考える催し「とうかい環境フェスタ」を平成21年2月14日(土)に総合体育館で開催するに当たり、展示ブースの出展者と、家庭で不要となった物品を販売する「もったいないバザー」への出店者を募集します。

環境展示ブース出展者募集

- 時 間 午前10時～午後3時(予定)
- 対 象 環境(主に地球温暖化防止)に関連したブースを出展できる団体
- その他 ブースの大きさは、1団体当たり540cm×180cmを予定しています。
- 申し込み・問合せ 「とうかい環境フォーラム実行委員会事務局」(経済環境部環境政策課環境計画推進室内 内線1453) ※出展を希望する団体には、所定の申込書一式を送付しますので、ご連絡ください。なお、申し込みは先着順に受け付けます。

「もったいないバザー」出店者募集

- 時 間 午前11時～午後3時(予定)
- 対 象 村内在住または在勤の方(業者不可)
- 内 容 販売物品…家庭で不要になった物品(食糧品を除く) 売り場面積…1店当たり6平方メートル(予定) 出店料…無料
- 申し込み・問合せ 「とうかい環境フォーラム実行委員会事務局」(経済環境部環境政策課環境計画推進室内 内線1453 ファクシミリ287-0479 E-mail:kankyoku@vill.tokai.ibaraki.jp) ※平成21年1月7日(水)までに、電話・ファクシミリ・電子メールなどにより①氏名(責任者)②住所③連絡先④販売予定の物品——をお知らせください。

1月の健康体操参加者募集

時間	午前9時30分～11時	
問合せ	保健センター(☎282-2797)	
●はつらつ健康体操(チューブ体操、ストレッチ体操など)		
対象	期日	場所
村内在住であおむね65歳以上の方(体力に応じて65歳未満の方も参加できます)	16日(金) 19日(月) 26日(月) 30日(金)	総合福祉センター「絆」 中丸コミュニティセンター 総合福祉センター「絆」 総合福祉センター「絆」
●エンジョイ・ヘルスアップ(ストレッチ体操、ヨガなど)		
対象	期日	場所
村内在住で40歳以上65歳未満の方	15日(木) 22日(木) 29日(木)	村松コミュニティセンター 真崎コミュニティセンター 中丸コミュニティセンター

1月の心配ごと相談・人権相談・行政相談・法律相談

場所	心配ごと相談所(総合福祉センター「絆」内)	
問合せ	社会福祉協議会(☎282-2804)	
相談日	時間	相談種別
9日(金)	10:00～14:00	心配ごと相談 人権相談・行政相談
16日(金)	10:00～14:00 (法律相談は正午まで)	心配ごと相談 人権相談・行政相談 法律(弁護士)相談
23日(金)	10:00～14:00	心配ごと相談 人権相談
30日(金)	10:00～14:00	心配ごと相談 人権相談
毎週月・水曜日	13:30～15:00 (祝日を除く)	心配ごとと電話相談 (☎282-0917)

参加費
2000円

平成20年度第2回初中級者テニス教室

- 期 日 平成21年1月24日(土)・25日(日)・31日(土)、2月1日(日)・7日(土)・8日(日)
- 時 間 午前11時～午後1時
- 場 所 村テニスコート
- 対 象 ①村内在住・在勤・在学者②東海村テニス連盟登録者③前記いずれかの同居家族——で、中学生以上の方
- 定 員 50人(定員を超えた場合は人数を調整する場合があります)
- 申し込み 村テニスコートクラブハウス(☎282-8571)に備え付けの申込書により、1月17日(土)までに申し込みください。
- 問 合 せ 岸本克己さん(☎090-7421-4679)

参加費
無

妊婦のための「ハローベビースクール」開催

妊娠・出産・育児について学んだり、さまざまな不安や悩みを相談してみませんか。

■日 程 等

日 時	内 容
平成21年1月20日(火) 午前9時30分～午後1時 ※1月13日(火)までに要予約	妊娠中の日常生活について、栄養の話と調理実習
平成21年1月22日(木) 午後1時30分～4時	お産の経過と準備・歯科検診・チャイルドシートについて
平成21年1月24日(土) 午前9時30分～正午 ※ご家族も参加できます	赤ちゃんのお風呂の入れ方について、パパの妊婦体験

- 場 所 保健センター
- そ の 他 お子さんを連れての参加も可能です。※託児サービスはありません。
- 問 合 せ 保健センター(☎282-2797)

心肺蘇生法やAEDの取り扱いを学ぶ普通救命講習会を開催

疾病等により、近くの方が意識障害や心停止等を起こしたときの救命手当の方法を学びませんか。

- 期 日 平成21年1月18日(日)
- 時 間 午前9時～正午
- 場 所 東海村消防本部・消防署(会議室)
- 対 象 普通救命講習未受講の方または普通救命講習修了証を交付されてから2年が過ぎている方(修了証をお持ちください)。
- 定 員 先着20人(最少催行人員5人)
- 内 容 心肺蘇生法やAED(自動体外式除細動器)の取り扱い、止血法等を実技中心で学びます。
- 参加費 無料
- そ の 他 ①動きやすい服装でご参加ください。②講習後、普通救命講習修了証を交付します。
- 申し込み・問合せ 平成21年1月5日(月)から16日(金)までに、消防署救急救助担当(☎282-2038)へ申し込みください。※普通救命講習会は、職場・サークル等で5人以上集まれば開催しますので、ご相談ください。

NPO法人「楽楽茶の間」主催 生きがいがづくり支援事業を開催

NPO法人「楽楽茶の間」が村からの委託を受けて行う「生きがいがづくり支援事業」に参加し、健康体操やレクリエーションを通して楽しく仲間づくりをしませんか。

■日 程 等

期 日	場 所
平成21年1月15日(木)	白方コミュニティセンター 村松コミュニティセンター 豊岡集落センター
平成21年1月20日(火)	なごみ・総合支援センター 石神コミュニティセンター 外宿2区集会所
平成21年1月27日(火)	なごみ・総合支援センター 舟石川コミュニティセンター

- 時 間 午前10時～午後3時
- 対 象 村内在住で65歳以上の方
- 参加費 350円/回(昼食代)
- 問 合 せ 岡部ちい子さん(NPO法人「楽楽茶の間」代表 ☎284-0215)

1月の休日診療日程

診療時間	午前9時30分～正午、午後1時～2時	
期日	病医院名	電話番号
1日(木)	村立東海病院	282-2188
3日(土)	村立東海病院	282-2188
4日(日)	東原クリニック	283-2301
11日(日)	武藤小児クリニック	282-7722
12日(月)	茨城東病院	282-1151
18日(日)	東海クリニック	283-1711
25日(日)	石井整形外科クリニック	270-5141
救急医療機関をお探しのときは…	電話番号	
茨城県救急医療情報コントロールセンター (毎日・24時間対応)	241-4199	
茨城子ども救急電話相談(毎日・午後6時30分～10時30分)	254-9900	
電話番号	# 8000 (プッシュ回線用加入電話、 携帯電話 NTTDoCoMo・KDDI・SoftBank)	

1月の健康相談

場所	保健センター(総合福祉センター「絆」内)			
問合せ	保健センター(☎282-2797)			
健康相談	相談名	日時		
●	母子健康相談 (乳幼児身体測定、育児相談)	9日(金)	9:30～11:00 13:00～14:00	
	元気アップ健康相談 (健康に関する相談)	9日(金)	9:30～11:00 13:00～14:00	
乳幼児健診	健診名	日時	対象児	
●	乳児	14日(水)	13:15～14:00	平成20年8月生まれの子
	1歳6か月児	21日(水)	13:15～14:00	平成19年6月生まれの子
	3歳児	28日(水)	13:15～14:00	平成17年11月生まれの子
	2歳半歯科	27日(火)	13:15～14:00	平成18年6月生まれの子
乳幼児教室	教室名	日時	対象児	
●	赤ちゃん教室	20日(火)	13:20～15:00	平成20年10月生まれの子

グランドピアノを弾いてみませんか?

東海文化センター(ホール)にあるグランドピアノ(ヤマハCFⅢ-S)を個人練習用に無料開放します。

■利用可能日時 平成21年1月21日(水)・27日(火)・30日(金)、2月10日(火)・18日(水)・27日(金)、3月10日(火)・18日(水)・27日(金) 午後1時～8時

■場所 東海文化センター(ホール)

■対象 演奏者が村内在住・在勤・在学の方

■使用料 無料 ※1人1回1時間、1期間(1月～3月)で2回まで利用可能

■申し込み・問合せ 平成21年1月4日(日)の午前9時から、東海文化センター(☎282-8511)窓口で受け付けます。なお、空きがある場合のみ、同日午後1時から電話予約を受け付けます。

窓口業務の時間延長

村では、平成21年も引き続き、窓口業務の時間延長を通年で実施します。

■実施日 毎月第1・第3木曜日 ※1月は15日(木)のみ実施します。祝日の場合は、翌開庁日に振り替えて実施します。

■延長時間 午後7時まで ※通常の開庁時間は、午前8時30分から午後5時15分までですが、実施日に限り午後7時まで延長します。

■実施課・取り扱い業務 【行政棟1階】住民課…住民登録(転出・転入等)、印鑑登録、外国人登録に関する手続き、各種証明書・許可書の発行(電子証明書等一部発行できないものがあります) 保健年金課…国民健康保険、国民年金、老人保健、医療福祉(マル福制度等)、母子健康手帳の交付等 社会福祉課…保育所(入退所の手続き)、児童手当、児童扶養手当、一時保育サービス申請等 【議会棟1階】水道課…水道の給水開始・中止の手続き、上下水道料金の支払い(下水道料金のみ)の取り扱いはできません ※取り扱い業務の詳細は、東海村公式ホームページ中の各課の「業務内容紹介」をご覧ください。

■問合せ 住民課(内線1123)、保健年金課(内線1132)、社会福祉課(内線1184)、水道課(内線1153)

11月の村内交通事故発生状況

	発生件数	死者数	負傷者数
11月中の件数	21	0	26
1月からの累計	203	1	258
前年との比較	-5	-2	-16

エトセトラ

総合検診・住民検診の未受診者検診

今年度実施した総合検診や住民検診を受診していない方を対象に、次の検診を無料で実施します。新たに転入された方など、この機会にぜひ受診してください。

■日時 平成21年1月15日(木)・16日(金) 午前9時30分～11時、午後1時30分～3時

■場所 保健センター

■内容・対象者 結核・肺がん検診(胸部エックス線間接撮影)…40歳以上の方 前立腺検診(血液検査)…50歳～79歳の男性 大腸がん検診(便潜血検査(2日法))…40歳以上の方 肝炎ウイルス検査(血液検査)…18歳以上で村の肝炎検査を一度も受診していない方 特定健診(身長・体重・腹囲測定・血圧・血液・尿・心電図等)…東海村国民健康保険加入者 生活習慣病予防健診(特定健診と同じ)…18歳～39歳の方 高齢者健診(身長・体重・血圧・血液・尿・心電図等)…75歳以上の方

■申し込み・問合せ 保健センター(☎282-2797)

平成21年度健康診査調査票を送付

平成21年度の結核検診や各種がん検診、特定健診等の実施に先立ち、村(保健センター)では、12月下旬までに18歳以上の方へ「健康診査調査票」を送付し、申し込みを受け付けます。

■申し込み・問合せ 18歳以上の方で、調査票(10月31日現在で作成)が送付されない場合は保健センター(☎282-2797)へお問い合わせください。

1月の資源物・ごみ収集日割表(祝日の収集も行います)

問合せ 経済環境部ごみゼロ推進課(☎282-7289)

資源物			燃えないごみ・粗大ごみ				
真崎、村松北、舟石川中丸外宿2、原子力機構(太田)	5日・12日 19日・26日	内宿1、亀下	8日・15日 22日・29日	押延、須和間、船場、原子力機構(荒谷台)	7日・21日		
船場、照沼	5日・19日	百塚、内宿2、豊岡舟石川3	8日・22日	竹瓦、内宿1、内宿2	5日・19日		
原子力機構(長堀1・長堀2・荒谷台・箕輪)、須和間	6日・13日 20日・27日	竹瓦	15日・29日	真崎、村松北、権現山寮、真砂寮	6日・20日		
緑ヶ丘	6日・20日	舟石川2	9日・16日 23日・30日	原子力機構(長堀1・長堀2)、長堀寮、舟石川3、原電滝坂、石橋向住宅、外宿1、外宿2	8日・22日		
白方	13日・27日	南台、川根、原電滝坂	9日・23日	緑ヶ丘、南台	9日・23日		
舟石川1、原子力機構(百塚)	7日・14日 21日・28日	豊白	16日・30日	百塚、豊岡、亀下、豊白	14日・28日		
宿、押延、岡	7日・21日	※各回収日の午前7時から8時30分までに出してください。			白方、岡、原子力機構(百塚)	13日・27日	
外宿1	14日・28日				舟石川1	12日・26日	
燃えるごみ			原子力機構(太田・箕輪・百塚・荒谷台)、真砂寮、権現山寮、南台、緑ヶ丘、押延、須和間、川根、照沼、豊岡、亀下			(毎週)月曜日・木曜日	5日・8日・12日・15日 19日・22日・26日・29日
			舟石川1、舟石川2、舟石川3、舟石川中丸、百塚、豊白、原子力機構(長堀1・長堀2)、長堀寮、原電滝坂、石橋向住宅、外宿1、外宿2、船場、竹瓦、内宿1、内宿2			(毎週)火曜日・金曜日	6日・9日・13日・16日 20日・23日・27日・30日

施設等の年末年始の休み

施設等名	電話番号	休日	
東海村役場	282-1711	12月27日(土)～1月4日(日)	
東海村研究交流プラザ	282-2928		
なごみ・総合支援センター	287-2525		
保健センター	282-2797		
衛生センター(し尿くみ取り)	287-2600		
リサイクルプラザとうかい	282-4439		
青少年センター	282-7049		
(社)シルバー人材センター	282-3446		
(社福)社会福祉協議会	282-2804		
ボランティア市民活動センター「えがお」	283-4538		
長堀すこやかハウス	283-3664	12月26日(金)～1月4日(日)	
中央公民館	282-3329	12月27日(土)～1月3日(土)	
東海村合同庁舎	283-3344	12月28日(日)～1月3日(土)	
総合体育館	283-0673		
村テニスコートクラブハウス	282-8571		
東海文化センター	282-8511		
東海ステーションギャラリー	287-3680		
阿漕ヶ浦公園管理事務所	282-3835		
東海村姉妹都市交流会館	282-0535		
総合福祉センター「絆」	283-2299		
村立東海病院	282-2188		
図書館	282-3435		
石神コミュニティセンター	283-2868	12月29日(月)～1月3日(土)	
村松コミュニティセンター	282-9944		
白方コミュニティセンター	287-3534		
真崎コミュニティセンター	283-4477		
中丸コミュニティセンター	287-2128		
舟石川コミュニティセンター	283-1951		
須和間霊園管理事務所	283-3060		
清掃センター	282-7289		12月30日(火)～1月4日(日) ※12月29日(月)は、ごみの直接持ち込みのみ受け付けます(収集業務は行いません)。
最終埋め立て処分場	283-3890		12月31日(水)～1月4日(日)
常陸海浜広域斎場	265-7191		1月1日(木)～1月4日(日)

「緊急時 あなたを守る 110番」 正しく、ハッキリお話しください

「110番」は、事件・事故に遭ったときや目撃したときに、警察へ緊急通報するための電話番号です。慌てず、落ち着いてお話しください。

110番はどこにつながるの？

県内からの110番は、水戸市にある茨城県警察本部の通信指令室へつながりますので、通報の場所は市町村名から教えてください。

携帯電話で110番するときは…

現場から離れず、住所や付近の学校・病院・銀行・バス停・交差点・ガソリンスタンド・コンビニエンスストアなどの名称(店舗名)を教えてください。お近くに目標となる建物等がないときは、「東京電力電柱番号」や「自動販売機住所ステッカー」を教えてください。

110番6つのポイント

110番通報すると、係員が順を追って次の6つの質問をしますので、「正しく」「ハッキリ」とお答えください。

① 事件ですか? 事故ですか?

② それはいつですか?

③ 場所はどこですか?

④ 犯人を見ましたか? 車のナンバーは? (人相や逃走方向、車種など)

⑤ 現場はどうなっていますか? けが人はいますか? 被害状況は?

⑥ あなたのこと(名前・住所・電話番号など)を教えてください。

● 問合せ ひたちなか西警察署(☎272-0110)

★2009東海村成人の集い★

皆さんの参加を心よりお待ちしております

私たち、「2009東海村成人の集い」実行委員会のメンバー10人は、来る1月10日の成人の集いをより良いものにしようと話し合いを重ねてきました。成人者の皆さん、一生に一度の“成人の集い”を大切な仲間と楽しく過ごしましょう！保護者の皆さんも、“最後の授業参観”だと思っぜひご来場ください。

「2009東海村成人の集い」実行委員一同

- 期 日 平成21年1月10日(土)
- 時 間 午前10時開会
- 場 所 東海文化センター(ホール)
- 問 合 せ 教育委員会社会教育課生涯学習担当(☎282-1711 内線1424)

今年のテーマは「贈」^{おくる}—想いを未来へ—



「2009東海村成人の集い」実行委員(前列左から浦川舞、助川結香、大貫理紗、田川奈菜瀬、埴智子、後列左から黒沢宏美、関田靖子、関田晴美、須藤優、鈴木めぐみ)



ふるさと歴訪
歴史を再発見

月下の宴

茨城キリスト教大学名誉教授

志田 諄一

徳川光圀の漢詩を収めた「常山文集」に、村松の虚空蔵堂を詠んだ漢詩があります。

村松に遊び 月の東溟に昇るを觀る
鞍を叩いて此の地に遊ぶ
空蔵 殿堂新たなり

月は出づ 村松の海
風は清し 正木の浜

雲横たわって 雲 玉を碎き
浪動いて 浪 銀を淘ぐ

席を設く 白沙の上
終宵 酌んで酔に酔う

馬に鞭打ちながら、村松を訪れた。新装なつた虚空蔵尊の殿堂が印象的である。夜になって、

月が東海から昇り、さわやかな風が正木の浜にさざなみを立てている。たなびく雲の間から、

月の光が砕いた玉のように射している。きらめく波は、まるで銀をより分けているかのようである。そこで白砂の上に宴席を設け、夜もすがら美酒に酔いしれる。

と私なりの解釈を試みました。なお、光圀は詩の後に「村松村に虚空蔵有り。正木は湖の

名」と注記しています。

光圀は天和2年(1682年)に虚空蔵堂の伽藍と本尊を修復しており、貞享3年(1686年)にも虚空蔵尊を修繕させています。詩には「空蔵殿堂新たなり」とあるので、元禄になってからの作と思われる。光圀は元禄7年(1694年)、村松五所大明神の神殿を造築し、同9年(1696年)に伊勢よりあらためて分霊を奉還して大神宮としていたので、そのころの作かも知れません。

光圀が白砂の上に宴席をしつらえ、月下の村松の海や正木湖を視界にして夜もすがら美酒を酌み交わしたところは、虚空蔵堂の裏山の「村松晴嵐」の碑が立っている辺りと思われる。

光圀が白砂の上に宴席をしつらえ、月下の村松の海や正木湖を視界にして夜もすがら美酒を酌み交わしたところは、虚空蔵堂の裏山の「村松晴嵐」の碑が立っている辺りと思われる。

光圀が白砂の上に宴席をしつらえ、月下の村松の海や正木湖を視界にして夜もすがら美酒を酌み交わしたところは、虚空蔵堂の裏山の「村松晴嵐」の碑が立っている辺りと思われる。

光圀が白砂の上に宴席をしつらえ、月下の村松の海や正木湖を視界にして夜もすがら美酒を酌み交わしたところは、虚空蔵堂の裏山の「村松晴嵐」の碑が立っている辺りと思われる。

光圀が白砂の上に宴席をしつらえ、月下の村松の海や正木湖を視界にして夜もすがら美酒を酌み交わしたところは、虚空蔵堂の裏山の「村松晴嵐」の碑が立っている辺りと思われる。

光圀が白砂の上に宴席をしつらえ、月下の村松の海や正木湖を視界にして夜もすがら美酒を酌み交わしたところは、虚空蔵堂の裏山の「村松晴嵐」の碑が立っている辺りと思われる。

光圀が白砂の上に宴席をしつらえ、月下の村松の海や正木湖を視界にして夜もすがら美酒を酌み交わしたところは、虚空蔵堂の裏山の「村松晴嵐」の碑が立っている辺りと思われる。

光圀が白砂の上に宴席をしつらえ、月下の村松の海や正木湖を視界にして夜もすがら美酒を酌み交わしたところは、虚空蔵堂の裏山の「村松晴嵐」の碑が立っている辺りと思われる。



「村松晴嵐」の碑